



新潟市立山田小学校

コミュニティ・スクール通信

令和8年3月 第3号発行



コミュニティ・スクール（CS）＝学校運営協議会制度

学校運営協議会制度とは、学校と保護者や地域の皆様がともに知恵を出し合い、学校運営に意見を反映させることで、一緒に協働しながら、未来を担う子どもの豊かな成長を「地域総がかり」で支える仕組みです。

コミュニティ・スクールでは、学校運営協議会を設置し、学校運営の基本方針を共有し、学校運営や子どもに必要な支援について、地域と学校が一体となって話し合いを行います。

令和7年度 第4回学校運営協議会が開催されました

令和8年2月24日(火)、山田小学校地域ボランティア室において、第4回学校運営協議会が開催されました。学校運営協議委員の皆様からご出席いただき、山田小学校での1年間の活動等について、報告と質疑が行われました。



1 学校運営協議会会長より

令和7年度の学校運営協議会も今回で最後となりました。日頃から子どもたちのため、地域のためにご協力いただきありがとうございます。これからも保護者、地域の皆様とのつながりを大切にしていきたいと思っておりますので、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

2 学校より

(1) 後期学校評価について（各推進委員会主任）

・今年度の成果と課題、次年度の方向性について、“学力向上”“心の教育”“健康・体力向上”“特別支援教育”の各委員会より報告がありました。

(2) 地域と学校パートナーシップ事業について

(教頭、地域教育コーディネーター)

・今年度、子どもたちの教育活動を支えてくださったボランティアの方の人数、その活動内容の報告と今後の課題や、次年度の活動の見通しについてお伝えしました。

(3) 令和8年度の学校運営の基本方針について (校長)

・前回の学校運営協議会において、教育目標の見直しをしてみてもどうかという意見をいただきました。そこで、これまでの教育目標を遡って調べたり、子どもたちの姿と照らし合わせたりしました。今、掲げている教育目標『やさしく 正しく 進んで』は、子どもたちの姿を広く捉えられる表現ではないかと考えました。教育目標は、山田小学校の最も重要な柱となります。検討する期間が短かったこともありますので、来年度の1年間をかけて考えていきたいと思います。令和8年度は、今年度同様『やさしく 正しく 進んで』の教育目標を掲げていきたいと考えています。

・各推進委員会での取組で、重点をおいて取り組んでいきたい方策を中心に教育ビジョンに取り入れ、結果だけではなく、その経過も大切にしたいと考えています。どの子どもにとっても活動しやすい環境づくりを行っていきます。



令和8年度の学校運営の基本方針について、協議の結果、委員の皆様のご承認をいただきました。

3 協議

意見・情報交換、課題等

・学校教育ビジョンの説明を受けて、現代の子どもたちにはレベルの高い目標のように感じるが、少しずつでもできるようになると、すばらしい子どもたちになると思う。

・毎日の見守りを通して、少しずつだが挨拶の声も大きくなり、しっかり返ってくるようになっている。

・山田校区ふれあい協議会でやっている“焼鮎太鼓”の活動についてだが、今までは月1～2回の練習時間だった。今後、週1回程度の練習時間が確保できそうなので、継続して活動していけるよう、子どもたちへの働き掛けを一緒に行っていきたい。